

令和 7 年度

## 事 業 概 要

(令和 6 年度統計)

金沢市環境衛生試験所

## 目次

I	金沢市環境衛生試験所の概要	2
1	沿革	2
2	施設平面図	2
3	組織及び事務分掌	4
4	職員配置	4
5	主要機器	5
II	検査業務概要	6
1	理化学検査	6
2	微生物検査	7
3	環境監視検査	9
4	食肉検査	10
5	精度管理	11
III	検査以外の業務	13
IV	その他	13
1	学会、研修会及び会議等への参加	13
2	衛生講習会の講師派遣	14
3	情報発信	14

# I 金沢市環境衛生試験所の概要

## 1 沿革

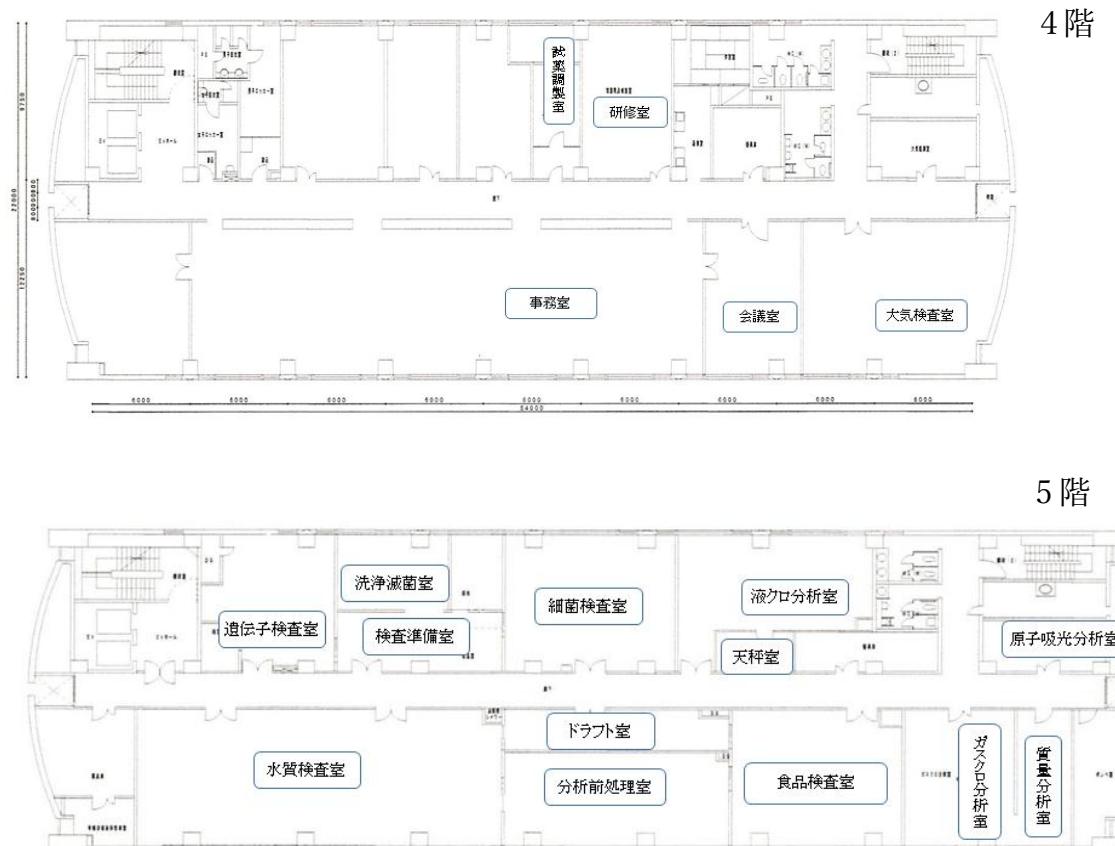
昭和 23 年	保健所法改正に伴い石川県金沢保健所が金沢市に移管
昭和 34 年	金沢市営と畜場開設
昭和 46 年	公害センターを設置し、公害対策課、検査課をおく
昭和 53 年	金沢市営と畜場を閉鎖し、石川県金沢食肉流通センター開設
昭和 55 年	元町保健所衛生指導課に、と畜検査業務を担当する食肉検査室を設置
昭和 62 年	公害センターを廃止し、検査課を衛生検査課と改称
平成 6 年	駅西保健所（現、金沢市保健所）開所
平成 12 年	食肉検査所（現、食肉衛生検査所）を新築開所
平成 24 年	検査部門を統合して保健所試験検査課を設置し、食肉衛生検査所を所管
令和 4 年	保健所試験検査課が「金沢市環境衛生試験所」として、地方衛生研究所全国協議会に加入
令和 6 年	健康危機対処マニュアル（感染症）を策定

## 2 施設平面図

### （1）金沢市保健所試験検査課

場 所：金沢市西念3丁目4番25号 金沢市保健所内

構 造：鉄筋コンクリート 地下1階、地上6階



(2) 金沢市食肉衛生検査所

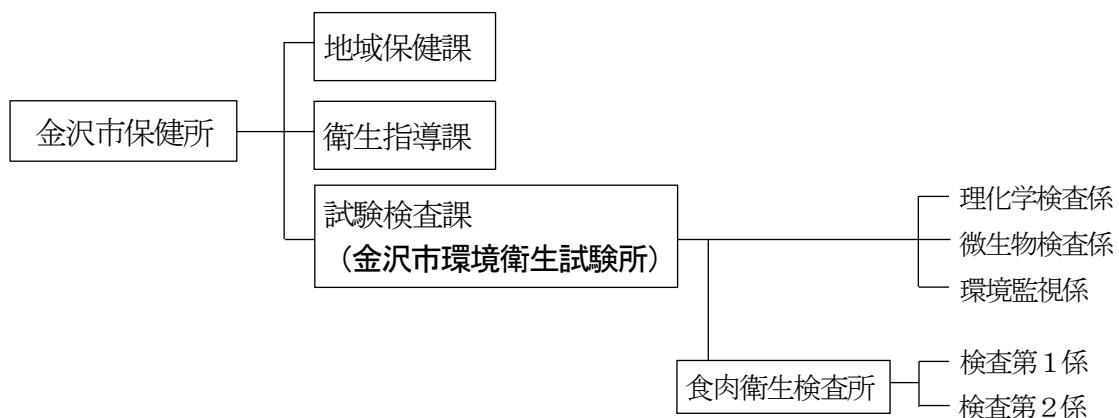
場 所：金沢市才田町戊 370 番地2

構 造：鉄筋コンクリート 地上3階



### 3 組織及び事務分掌

#### (1) 組織図



#### (2) 分掌事務

係・所	分掌事務
理化学検査係	・理化学に係る衛生上の試験及び検査に関する事項
微生物検査係	・微生物に係る衛生上の試験及び検査に関する事項 ・衛生検査所に関する事項
環境監視係	・大気汚染、水質汚濁及び悪臭の監視に係る試験及び検査に関する事項
食肉衛生検査所	・と畜場法に関する事項 ・と畜場内における食肉等に係る食品衛生法に関する事項 ・食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律に関する事項 ・化製場等に関する法律に関する事項（犬の飼養又は収容のための施設に関する事項を除く。）

### 4 職員配置

令和7年3月31日現在

区分	医師	獣医師	薬剤師	臨床検査技師	化学	会計年度任用職員	合計
課長（所長）			1				1
課長補佐					1		1
医長	1						1
理化学検査係		1			2	1 (臨床検査技師)	4
微生物検査係		1		4			5
環境監視係					4		4
食肉衛生検査所	所長		1				1
	所長補佐		1				1
	検査第1係		3	1		2 (獣医師1、業務員1)	6
	検査第2係		3			2 (獣医師2)	5
合計	1	10	2	4	7	4	29

## 5 主要機器

(取得金額100万円以上)

### (1) 金沢市保健所試験検査課

機器名	取得年度
安全キャビネット	H 5
卓上型簡易ドラフト	H 9
蛍光顕微鏡	H 9
ガスクロマトグラフ分析計（ECD検出器）	H 12
全自動迅速同定感受性測定装置	H 15
ポータブルガス分析計	H 21
分光光度計	H 21
加圧式固相濃縮装置	H 22
水銀測定装置	H 22
加熱導入装置付ガスクロマトグラフ分析計（FID/ECD検出器）	H 24
ガスクロマトグラフ分析計（FID/FPD検出器）	H 25
イオンクロマトグラフ分析計	H 26
ガスクロマトグラフ分析計（ECD検出器）	H 26
加熱導入装置付ガスクロマトグラフ分析計（FPD検出器）	H 26
ページ&トラップ付ガスクロマトグラフ質量分析計	H 27
ダスト試料採取装置	H 27
原子吸光光度計	H 27
高速液体クロマトグラフ分析計	H 28
加熱導入装置付ガスクロマトグラフ分析計（FID/FTD検出器）	H 28
リアルタイムPCR装置	H 28
トリプル四重極型ガスクロマトグラフ質量分析計	H 28
水銀測定装置	H 29
固相抽出用前処理システム	H 29
マイクロ波試料前処理装置	H 30
蒸留水製造装置	R 1
超低温フリーザー	R 1
トリプル四重極型液体クロマトグラフ質量分析計	R 1
リアルタイムPCR装置	R 2
DNAシーケンサー	R 2
リアルタイムPCR装置	R 2
自動洗浄装置	R 3
マイクロプレートリーダー・マイクロプレートウォッシャー	R 4
ロータリーエバポレーター	R 5
高速冷却遠心機	R 6

(2) 金沢市食肉衛生検査所

機器名	取得年度
DNA增幅装置	H 8
凍結切片作成装置	H 11
ディスカッショングループ	H 11
蛍光顕微鏡	H 11
プレートアナライザ	H 12
倒立顕微鏡	H 12
冷却遠心機	H 12
自動封入装置	H 12
分離用超遠心機	H 12
マイクロプレートリーダー・マイクロプレートウォッシャー	H 13
自動染色装置（染色液槽セット）	H 13
多検体細胞破碎機	H 13
マイクロプレートリーダー・マイクロプレートウォッシャー	H 15
臨床化学自動分析装置	H 15
マイクロウェーブ装置	H 19
細胞破碎機	H 19
高速液体クロマトグラフ分析計	H 23
リアルタイムPCR装置	H 25
ロータリーエバポレーター	H 28
自動包埋装置	R 3

## II 検査業務概要

### 1 理化学検査

衛生指導課からの依頼により、収去食品等や浴槽水について理化学検査を実施した。

#### (1) 食品検査

（金沢市食品衛生監視指導計画に基づく食品等の収去検査）

	検体数	検査項目数	検査項目
食肉製品	8	35	保存料、発色剤、水分活性
乳製品（牛乳等）	6	15	無脂乳固形分、乳脂肪分、比重、酸度
魚肉練り製品	10	36	保存料、着色料
加工食品	10	49	保存料、甘味料、着色料、漂白剤
清涼飲料水	6	12	ヒ素、鉛
養殖魚介類	10	110	抗生素質スクリーニング検査（マクロライド系、テトラサイクリン系、ペニシリン系、アミノグリコシド系）、スルファメラジン、スルファモノメトキシン、スルファジメトキシン、スルファキノキサリン、オキソリン酸、チアンフェニコール、スルファジミジン
近海魚	10	50	P C B、水銀、有機スズ化合物
野菜及び加工食品	50	14, 120	残留農薬 *1

輸入柑橘類	8	64	オルトフェニルフェノール、ジフェニル、イマザリル、チアベンダゾール、アゾキシストロビン、ピリメタニル、フルジオキソニル、プロピコナゾール
野菜及び加工食品（輸入品）	15	4,245	残留農薬 *1
食器用器具・容器包装	6	36	材質試験（鉛、カドミウム）溶出試験（蒸発残留物、過マンガン酸カリウム消費量）
加工食品（輸入品）	15	48	保存料、甘味料、着色料、漂白剤、発色剤
動物用医薬品等残留物質検査	4	742	残留農薬 *2
合 計	177	19,562	

\*1 残留農薬の検査項目※のうち 283 種類

\*2 残留農薬の検査項目※のうち乳 191 種類、卵 180 種類

#### ※残留農薬の検査項目

4-クロルフェノキシン類	BHC	EPN	EPTC	SweP	XMC
γ-BHC	TOMTB	アイオキシニル	アクリナトリン	アザコナゾール	アザメチホス
アシフルオルフェン	アジムスルフロン	アジンホスメチル	アジンホスメチル	アセフェート	アセタミブリド
アゾキシストロビン	アトラジン	アニロホス	アメトリン	アラクロール	イサゾホス
イソカルボホス	イソキサチオン	イソフェンホス	イソプロカルブ	イソプロチオラン	イプロバリカルブ
イプロ-シンホス	イマザキン	イマザメタニーズメチルエステル	イマザリル	イミダクロブリド	インダノファン
インドキサカルブ	ウニコナゾールP	エヌプロカルブ	エタメツルフロンメチル	エタルフルラリン	エチオン
エディフェンホス	エトキサゾール	エトフェンプロックス	エトロホス	エトヘンザニド	エトリシアゾール
エトリムホス	エボキシカナゾール	エンドスルファン	エンドスルファンサレフェート	オキサジアゾン	オキサジクロメホス
オキサベトリニル	オキサミル	オキシカルボキシン	オキシフルオルフェン	オメトエート	オルトフェニルフェノール
カズサホス	カルバリル	カルフェントラゾンエチル	カルボラバミド	カルボフェノチオン	カルボフラン
キシリルカルブ	キナルホス	ギノギンホス	ギノクランミニ	ギントゼン	クミルロン
クリミジン	クレソキシムメチル	クロキントセッテメキシル	クロゾリネット	クロチアニジン	クロフェンデジン
クロプロップ	クロマゾン	クロマフェノジド	クロメトキシニル	クロメプロップ	クロランスマメチル
クロラントラニリプロール	クロリダゾン	クロリムロンエチル	クロルエトキシホス	クロルスルフロン	クロルタールジメチル
クロルチオホス	クロルニトロフェン	クロルビリホス	クロルビリホスメチル	クロルフェンソーン	クロルフェンビンホス
クロルフェナビル	クロルブファム	クロルプロビレート	クロルプロファム	クロルヘンシド	クロルメホス
クロロクスロン	クロロネプ	シアノフタミド	シアノフエンホス	シアノホス	シアノホス
ジアリホス	ジウロン	ジエトフンカルブ	ジオキサベニゾホス	ジクロシメット	ジクロスマム
シクロスルファムロン	ジクロフェンチオൺ	ジクロブトラゾール	ジクロベニル	ジクロホップメチル	ジクロラン
ジクロルプロップ	ジチオビル	ジニコナゾール	ジニドコチル	ジノスルブロン	ジノテフラン
シハロトリン	シハロホップブチル	ジフェナミド	ジフェニル	ジフェニルアミン	ジフェノコナゾール
シフルトリン	シフルフェナミド	ジフルフェニカソ	ジフルヘンズロン	ジプロコナゾール	ジプロジニル
シベルメトリリン	シマジン	シメコナゾール	ジスタメトリン	ジメトエート	ジメトリリン
ジメチリモール	ジメチルビンホス	ジメテナミド	ジメトモルフ	ジメビヘート	ジンメチリン
スピノサド	スピロキサミン	スレプロホス	スルホスルブロン	スルホテップ	ソキサミド
ダイアジノン	ダイアレート	ダイムロン	ターバジル	チアクロブリド	チアベシダゾール
チアメトキサム	チオシカルブ	チオメトン	チフェンスルフロンメチル	チフルザミド	テクナゼン
テトラクロルビンホス	テトラコナゾール	テトラジホス	テトラメトリン	テニルクロール	テブコナゾール
テブチウロン	テブリミホス	テブフェノジド	テブフェンヒラド	テフルトリン	テフルベンズロン
デメトン-8-メチル	テルブカルブ	テルブトリン	テルブホス	トリアジメノール	トリアジメホス
トリアスルフロン	トリアゾホス	トリアレート	トリクロビレ	トリチコナゾール	トリブホス
トリフルスルフロンメチル	トリフルムロン	トリフルラリン	トリフロキシストロビン	トルクロホスメチル	トルフェンヒラド
ナブロアリード	ナブロバミド	ニトラリン	ニトロターライソブロビル	ニトロフェン	ノバルロン
ハクロブトラゾール	バラチオン	バラチオンメチル	ハルフェンプロックス	ハロギシホップ	ハロスルブロンメチル
ピコリナフェン	ピフェノックス	ピフェントリソ	ピペロニルブキシド	ピペロホス	ピラクロストロビン
ピラクロホス	ピラゾスルブロンエチル	ピラゾホス	ピラゾリネット	ピラフルフェンエチル	ピリダフェンチオൺ
ピリダジン	ピリタリド	ピリブチカルブ	ピリプロキシフェン	ピリフェノックス	ピリミカーブ
ピリミジフェン	ピリミノバクツメチル	ピリミホスメチル	ピロキロン	ピングロソリン	ファモキサドン
フィブロニル	フェナミホス	フェナリモル	フェニトロチオൺ	フェノキサニル	フェノキシカルブ
フェノチオール	フェノチオカルブ	フェノブカルブ	フェンアミドン	フェンクロホス	フェンスルホチオൺ
フェントエート	フェンブコナゾール	フェンブロバトリソ	フェンブロビモルフ	フェンヘキサミド	フサライト
ブタククロール	ブタフェニル	ブタミホス	ブチレート	ブビリメート	ブラザスルブロン
ブリムプロップメチル	ブラムトビル	ブリミスレブロンメチル	ブリラゾール	ブルアクリビリム	ブルキンコナゾール
フルジオキソニル	フルシリトネット	フルシリゾール	フルチアゼットメチル	フルトラニル	フルトリアホール
フルバリネット	フルフェノクスロソ	フルフェンヒラエチル	フルミオキサジン	フルメツラム	フルリドン
フルロキシビル	ブレチラクロール	ブロシミドン	ブロスレブロン	ブロチオホス	ブロハイサホップ
プロバジン	ブロバニル	ブロホス	ブロビコナゾール	ブロビザミド	ブロフェノホス
プロホキスル	ブロムコナゾール	ブロメトリン	ブロモキニル	ブロモノチト	ブロモプロビレート
プロモホス	ブロモホスエチル	ブロラスマム	ヘキサコナゾール	ヘキシチアゾクス	ヘナラキシル
ペノキサコール	ペノキシスマム	ペルタン	ペンコナゾール	ペンシクロロン	ペンスルブロンメチル
ペンダイオカルブ	ペンディメタリソ	ペントキサゾン	ペンフルラリン	ペンフレセート	ホサロン
ボスカリド	ホスチアゼート	ホノホス	ホメサフェン	ホラムスルブロン	ホレート
マラチオン	ミクロブタニル	スコブロップ	メソスルブロンメチル	メタクリホス	メタヘンズチアズロ
メタラキシル及びメフェノキサム	メチダチオン	メトキシクロール	メトキシフェノジド	メトラム	メスルブロンメチル
メトブレン	メトミノストロビン	メトクロール	メフェナゼット	メフェンヒレジエチル	メプロニル
モノリニュロン	モリネート	ヲクトフェン	リニュロン	レスメトリソ	レナシル
レブトホス					

## (2) その他検査

(旅館業法又は公衆浴場法に基づく検査)

	検体数	検査項目数	検査項目
浴槽水水質検査	19	38	濁度、過マンガン酸カリウム消費量

## 2 微生物検査

地域保健課からの依頼による感染症の検査や衛生指導課からの依頼による収去食品等や浴槽水について微生物検査を実施したほか、食中毒（疑い）事例についての検査を実施した。また、環境局環境政策課からの依頼により、事業場排水の微生物検査を実施した。

### (1) 結核検査

(感染症法に基づく接触者の検査)

	検体数
クオンティフェロン（QFT）検査	159

### (2) エイズ検査

(感染症法に基づくエイズ健康相談の検査)

	検体数
HIVスクリーニング検査	493

### (3) 梅毒検査

(感染症法に基づく梅毒健康相談の検査)

	検体数
梅毒スクリーニング検査	480

### (4) その他感染症検査

(感染症法に基づく患者、接触者等の検査)

	検体数
腸管出血性大腸菌	121
蚊媒介ウイルス	4
エムポックスウイルス	3
呼吸器感染症ウイルス	7
麻しん・風しんウイルス	6
合 計	141

### (5) 食品検査

(金沢市食品衛生監視指導計画に基づく食品の収去検査等)

	検体数	検査項目数	検査項目
食肉製品	8	35	一般細菌数、大腸菌、黄色ブドウ球菌、サルモネラ属菌、大腸菌群、クロストリジウム、リストリアモノサイトゲネス
乳製品（牛乳等）	6	12	一般細菌数、大腸菌群、乳酸菌

魚肉練り製品	10	20	一般細菌数、大腸菌群
冷凍食品	8	16	一般細菌数、大腸菌群、大腸菌
清涼飲料水	6	6	大腸菌群
和・洋菓子	40	200	一般細菌数、大腸菌群、大腸菌、黄色ブドウ球菌、サルモネラ属菌
そうざい類	30	130	一般細菌数、大腸菌群、大腸菌、黄色ブドウ球菌、サルモネラ属菌、腸炎ビブリオ、セレウス菌
給食弁当等	64	330	一般細菌数、大腸菌、黄色ブドウ球菌、サルモネラ属菌、腸炎ビブリオ
野生鳥獣肉	3	12	大腸菌、腸管出血性大腸菌、サルモネラ属菌、カンピロバクター
生食用鮮魚介類	54	162	一般細菌数、大腸菌、腸炎ビブリオ最確数
生食用かき貝	16	64	一般細菌数、大腸菌最確数、腸炎ビブリオ最確数、ノロウイルス
生食用果物	10	40	一般細菌数、大腸菌、黄色ブドウ球菌、腸管出血性大腸菌
拭き取り検査	118	354	一般細菌数、大腸菌、黄色ブドウ球菌
合 計	373	1,381	

#### (6) 食中毒検査(疑い含む)

(食品衛生法に基づく検査)

事例数	検体数 *1	検査項目数 *2
13	374	2,836

\*1 検体種類：便、食品、拭取り

\*2 検査項目：サルモネラ属菌、腸炎ビブリオ、腸管出血性大腸菌、黄色ブドウ球菌、カンピロバクター属菌、セレウス菌、ウェルシュ菌、病原性大腸菌、ノロウイルス、クドア属、生菌数

\*3 3月末に発生した食中毒事例1件について、検体を3月及び4月に受付けており、事例数は令和6年度と令和7年度で計上（1事例重複）。なお、検体数及び検査項目数は令和6年度中に受付けたものを計上。

#### (7) その他検査

(旅館業法、公衆浴場法又は水質汚濁防止法に基づく検査)

	検体数	検査項目数	検査項目
浴槽水の水質検査	58	98	レジオネラ属菌、大腸菌群
事業場排水の水質検査	65	65	大腸菌群数
合 計	123	163	

#### (行幸啓検査)

	検体数	検査項目数	検査項目
検便検査	51	204	腸管出血性大腸菌、赤痢菌、チフス菌、パラチフス菌
食品等検査	35	180	一般細菌数、大腸菌、サルモネラ属菌、腸炎ビブリオ、腸管出血性大腸菌、黄色ブドウ球菌、カンピロバクター属菌、病原性大腸菌
合 計	86	384	

### 3 環境監視検査

環境局からの依頼等により、大気・水質等の環境監視に関する検査等を実施した。

## (1) 大気・悪臭等検査

(大気汚染防止法、廃棄物処理法又は悪臭防止法に基づく検査等)

	検体数	検査項目数	
有害大気汚染物質モニタリング	112	266	アセトアルデヒド、クロム及び三価クロム化合物、六価クロム化合物、酸化エチレン、ジクロロメタン、水銀及びその化合物、テトラクロロエチレン、トリクロロエチレン、ニッケル化合物、ヒ素及びその化合物、ベリリウム及びその化合物、ベンゼン、ベンゾ[a]ピレン、ホルムアルデヒド、マンガン及びその化合物
ばい煙検査	7	67	いおう酸化物、ばいじん、窒素酸化物、塩化水素、一酸化炭素、二酸化炭素、残留酸素、ガス状水銀、粒子状水銀、排ガス温度、水分量、流速
悪臭検査	16	170	アンモニア、メチルメルカプタン、硫化水素、硫化メチル、二硫化メチル、トリメチルアミン、アセトアルデヒド、プロピオンアルデヒド、ノルマルブチルアルデヒド、イソブチルアルデヒド、ノルマルバレルアルデヒド、イソバレルアルデヒド、イソブタノール、酢酸エチル、メチルイソブチルケトン、トルエン、スチレン、キシレン、プロピオン酸、ノルマル酢酸、ノルマル吉草酸、イソ吉草酸
酸性雨調査	38	494	水素イオン濃度、電気伝導率、ふつ化物イオン、塩化物イオン、硫酸イオン、硝酸イオン、亜硝酸イオン、アンモニウムイオン、ナトリウムイオン、カリウムイオン、カルシウムイオン、マグネシウムイオン、雨水貯水量
合 計	173	997	

## (2) 水質等検査

(環境基本法、水質汚濁防止法又は廃棄物処理法に基づく検査等)

	検体数	検査項目数	
公共用水域	139	673	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、P C B、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロパン、チラム、シマジン、チオベニカルブ、ベンゼン、セレン、1,4-ジオキサン、銅、全亜鉛、ノルフェノール、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩、クロロホルム、トランス-1,2-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロプロパン、p-ジクロロベンゼン、イソキサチオノン、ダイアジノン、フェニトロチオノン、イソプロチオラン、オキシン銅、クロロタロニル、プロピザミド、E PN、ジクロロボス、フェノブカルブ、イプロベンホス、クロルニトロフェン、トルエン、キシレン、フタル酸ジエチルヘキシル、ニッケル、モリブデン、アンチモン、塩化ビニルモノマー、エピクロロヒドリン、全マンガン、PFOS 及びPFQA
地下水	87	1056	水素イオン濃度、電気伝導率、カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、P C B、ジクロロメタン、四塩化炭素、クロロエチレン、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロパン、チラム、シマジン、チオベニカルブ、ベンゼン、セレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、ふつ素、ほう素、1,4-ジオキサン
事業場排水	127	948	水素イオン濃度、生物化学的酸素要求量、化学的酸素要求量、浮遊物質量、ノルマルヘキサン抽出物質含有量、フェノール類含有量、鉄含有量、亜鉛含有量、溶解性鉄含有量、溶解性マンガン含有量、クロム含有量、大腸菌群数※、窒素含有量、燐含有量、カドミウム及びその化合物、シアン化合物、有機磷化合物、鉛及びその化合物、六価クロム化合物、砒素及びその化合物、水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物、ポリ塩化ビフェニル、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,3-ジクロロプロパン、チラム、シマジン、チオベニカルブ、ベンゼン、セレン及びその化合物、ほう素及びその化合物、ふつ素及びその化合物、アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物、1,4-ジオキサン、クロロエチレン ※大腸菌群数の項目数はII 2 (6) と重複
廃棄物処理施設排水	36	788	カドミウム及びその化合物、シアン化合物、有機磷化合物、鉛及びその化合物、六価クロム化合物、砒素及びその化合物、水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物、ポリ塩化ビフェニル、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,3-ジクロロプロパン、チラム、シマジン、チオベニカルブ、ベンゼン、セレン及びその化合物、ほう素及びその化合物、ふつ素及びその化合物、1,4-ジオキサン、フェノール類、銅及びその化合物、亜鉛及びその化合物、鉄及びその化合物（溶解性）、マンガン及びその化合物（溶解性）、クロム及びその化合物、アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素含有量、水素イオン濃度、生物化学的酸素要求量、浮遊物質量、ノルマルヘキサン抽出物質含有量、窒素含有量、燐含有量、溶解酸素量、化学的酸素要求量、透視度
その他	151	830	カドミウム及びその化合物、シアン化合物、有機磷化合物、鉛及びその化合物、六価クロム化合物、砒素及びその化合物、水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物、ポリ塩化ビフェニル、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,3-ジクロロプロパン、チラム、シマジン、チオベニカルブ、ベンゼン、セレン及びその化合物、ほう素及びその化合物、ふつ素及びその化合物、1,4-ジオキサン、フェノール類、銅及びその化合物、亜鉛及びその化合物、鉄及びその化合物（溶解性）、マンガン及びその化合物（溶解性）、クロム及びその化合物、アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素含有量、水素イオン濃度、生物化学的酸素要求量、浮遊物質量、ノルマルヘキサン抽出物質含有量、窒素含有量、燐含有量、溶解酸素量、化学的酸素要求量、透視度
合計	540	4,295	

## 4 食肉検査

金沢市食肉衛生検査所において、と畜検査等を実施した。

### (1) と畜検査

(と畜場法に基づく獣畜の検査)

牛	馬	豚	こうし	めん羊・山羊	合計
5,872	0	32,956	14	0	38,842

### (2) 牛海綿状脳症(BSE)スクリーニング検査

(と畜場法及び牛海綿状脳症対策特別措置法に基づく検査)

	検査頭数
BSEスクリーニング検査	2

### (3) 枝肉等精密検査

(食品衛生法に基づく収去検査及び動物用医薬品の残留の可能性が疑われる獣畜の検査)

畜種	検査	検査頭数	検体数	検査項目数	検査項目
牛(こうし含む)	抗生物質	77	150	150	スクリーニング検査(抗生物質)、アンピシリン
	合成抗菌剤	4	4	4	スルファジミジン
豚	抗生物質	112	212	212	スクリーニング検査(抗生物質)、アンピシリン
	合成抗菌剤	30	30	84	スルファジミジン、フルオロキノロン系(マルボフロキサシン、エンロフロキサシン、シプロフロキサシン、オルビフロキサシン)
	駆虫薬	20	20	34	イベルメクチン系(イベルメクチン、ドラメクチン)、レバミゾール
めん羊	抗生物質	0	0	0	スクリーニング検査(抗生物質)
合計		243	416	484	

### (4) と畜場法に基づく衛生管理

(「石川県金沢食肉流通センターの外部検証実施計画<sup>\*1</sup>」に基づく検査)

畜種	検査頭数	検体数	検査項目数	検査項目
牛	60	60	120	一般細菌数、腸内細菌科菌群数
豚	60	60	120	一般細菌数、腸内細菌科菌群数
牛(病畜※)	12	12	24	一般細菌数、腸内細菌科菌群数

(「と畜場におけるとさつ・解体処理の衛生管理計画<sup>\*2</sup>」に基づく検査)

畜種	検査頭数	検体数	検査項目数	検査項目
牛	60	60	60	腸管出血性大腸菌
豚	60	60	60	サルモネラ属菌
牛(病畜※)	12	12	12	腸管出血性大腸菌

\*1 食肉衛生検査所策定

\*2 一般社団法人石川県金沢食肉公社策定

※ 生体検査員が普通畜解体室での処理が不適切と判断した獣畜や、骨折、脱臼等の理由により起立不能となった獣畜

## 5 精度管理

「金沢市食品衛生検査施設試験検査業務管理要綱」及び「金沢市保健所における病原体等検査の業務管理要領」に基づく外部精度管理、内部精度管理のほか、外部機関が実施する外部精度管理調査に参加した。

### (1) 外部精度管理

#### ①食品検査

ア) 食品衛生外部精度管理調査 (一般財団法人日本食品薬品安全センター秦野研究所)

区分	検査項目
理化学検査	重金属 (カドミウム)
	添加物 (ソルビン酸)
	残留農薬 I (クロルピリホス、プロチオホス)
	残留農薬 II (クロルピリホス、アトラジン、フルトラニル)
	動物用医薬品 (スルファジミジン)
	器具容器包装 (カドミウム、鉛) ※
	残留農薬 (クロルピリホス、ダイアジノン、フェニトロチオン、マラチオン) ※
微生物検査	一般細菌数 (定量)
	大腸菌群 (定性)
	E. coli (定性)
	腸内細菌科菌群 (定性)
	黄色ブドウ球菌 (定性、定量)
	サルモネラ属菌 (定性)

※ 室間共同試験 (パイロットスタディ)として

#### イ) 令和6年度東海北陸ブロック理化学部門精度管理

- ・模擬試料中のアマニタトキシン類の測定

#### ②感染症検査

ア) Q F T 検査外部精度管理 (特定非営利活動法人結核感染診断研究会)

イ) レジオネラ属菌検査精度管理サーベイ (島津ダイアグノスティクス株式会社)

ウ) レジオネラ属菌培養検査の精度管理 (令和6年度厚生労働科学研究費補助金(健康安全・危機管理対策総合研究事業)「公衆浴場の衛生管理の推進のための研究」)

エ) 厚生労働省 外部精度管理事業 (厚生労働省健康局結核感染症課)

- ・麻しん風しんウイルスの遺伝子解析
- ・コレラ菌の同定検査

#### ③環境監視検査

環境測定分析統一精度管理調査 (環境省水・大気環境局総務課環境管理技術室)

検体	検査項目
模擬排水試料：一般項目等	全燐、ほう素、カドミウム、鉛、鉄
模擬水質試料：農薬	シマジン、チオベンカルブ、フェニトロチオン

## (2) 内部精度管理

### 食品検査

区分	検体	検査項目
理化学検査	野菜ベースト※	残留農薬（クロルピリホス、アトラジン、フルトラニル）
	豚肉	動物用医薬品（アンピシリン）
微生物検査	ゼラチン基材※	一般細菌数

※余剰試料（一般財団法人日本食品薬品安全センター秦野研究所）

## III 検査以外の業務

### 1 臨床検査技師法に基づく衛生検査所の指導

施設数	立入検査	新規	変更	合計
11	7	0	9	16

### 2 監視指導

金沢市食肉衛生検査所において、食品衛生法、化製場法及び食鳥処理法に基づく施設の監視指導を実施した。

監視施設	監視数
食肉処理施設 (併設する部分肉処理施設及び内臓処理施設)	2
認定小規模食鳥処理場	0
化製場（含む準用施設）	4
動物の飼養施設	2

## IV その他

### 1 学会、研修会及び会議等への参加

時期	会議等名	開催地
4. 16	令和6年度全国食肉衛生検査所協議会東海・北陸ブロック第1回所長会議	書面開催
6. 5	地方衛生研究所を対象とした微生物分野の基礎的な研修	Web 開催
6. 7	令和6年度 地方衛生研究所全国協議会 臨時総会	Web 開催
6. 13	令和6年度 食品衛生検査施設信頼性確保部門責任者等研修会	東京都
6. 26	レファレンスセンター会議「レジオネラ」	Web 開催
6. 28	令和6年度地方衛生研究所全国協議会東海・北陸支部総会	名古屋市
7. 3	レファレンスセンター会議「大腸菌」	Web 開催
7. 5	全国公衆衛生獣医師協議会中部ブロック支部長会議	富山市
7. 10-11	令和6年度 全国食肉衛生検査所長会議	東京都
7. 10-11	衛生微生物技術協議会総会 第44回研究会	東京都
7. 26	FDSC 食品衛生精度管理セミナー	東京都
8. 21	令和6年度 第1回地方衛生研究所東海・北陸ブロック会議	Web 開催

8. 29	令和6年度 保健所等検査担当者研修会（石川県保健環境センター主催）	Web 開催
9. 5-6	第45回食品微生物学会学術総会	青森市
9. 5-6	令和6年度検査能力向上講習会	Web 開催
9. 18	令和6年度全国食肉衛生検査所協議会微生物部会総会・研修会	静岡市
9. 26-27	令和6年度 地方衛生研究所 東海・北陸ブロック理化学部門 専門家会議	岐阜市
10. 18	令和6年度全国食肉衛生検査所協議会東海・北陸ブロック第2回所長会議、研修会及び食肉衛生技術検討会 ・イベルメクチン系2剤の迅速検査法の検討（梅 浩之） ・中核市等における獣医師職員の採用、配置等に関するアンケート調査について（梅 浩之）	浜松市
10. 20	特定非営利活動法人結核感染診断研究会 第14回総会・研究会	Web 開催
10. 28	令和6年度第75回地方衛生研究所全国協議会総会	札幌市
11. 11	急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスに関する都道府県説明会	Web 開催
11. 12	第51回北陸公衆衛生学会 ・膜ろ過精製による果物中の防かひ剤分析法の妥当性評価について（川端 陽子） ・河川水中の有機フッ素化合物3種同時分析法の検討について（木谷 聖） ・牛の肩甲骨周囲に認められた腫瘍について（梶 義則）	福井市
11. 14	地方衛生研究所等職員セミナー（初任者向け）	東京都
11. 15	令和6年度 地域保健総合推進事業 地方衛生研究所東海・北陸ブロック 地域レファレンスセンター連絡会議	Web 開催
11. 21	令和6年度 富山県衛生研究所セミナー	Web 開催
11. 22-23	第61回全国衛生化学技術協議会 年会	堺市
11. 25-12. 6 12. 9-12	令和6年度 水質分析研修（Cコース：水質中の金属類）	Web/所沢市
11. 29	令和6年度 地方衛生研究所全国協議会 近畿支部 自然毒部会研究発表会	神戸市
12. 6	令和6年度 第2回地方衛生研究所東海・北陸ブロック会議	岐阜市
12. 18-19	令和6年度 希少感染症診断技術研修会（厚生労働省主催）	Web 開催
12. 20	令和6年度第3回感染症危機管理研修会（国立感染症研究所）	Web 開催
12. 20	令和6年度動物由来感染症対策技術研修会	Web 開催
1. 17	第1回 職員の試験検査技術の啓発に関する取組（理化学系現場の会）	東京都
1. 23-24	令和6年度 食肉及び食鳥肉衛生技術研修並びに研究発表会 ・イベルメクチン系2剤の迅速検査法の検討（梅 浩之）	東京都
1. 31	2024年度レジオネラ精度管理セミナー（島津ダイアグノスティクス）	Web 開催
2. 13	令和6年度 地方衛生研究所全国協議会 理化学部会 衛生理化学分野研修会	Web 開催
2. 13-14	令和6年度 地方衛生研究所全国協議会 東海・北陸支部 衛生化学部会 ・膜ろ過精製による果物中の防かひ剤分析法の妥当性評価について（三野 真輝）	四日市市
2. 27-28	令和6年度 第38回公衆衛生情報研究協議会 総会・研究会	Web 開催
2. 28	地方感染症情報センター担当者会議	Web 開催
3. 6-7	令和6年度 地方衛生研究所全国協議会 東海・北陸支部 微生物部会	金沢市
3. 10	地域保健総合事業 技術研修会「食品苦情」	Web 開催
3. 11	令和6年度 地方衛生研究所全国協議会精度管理部会研修会	Web 開催

## 2 衛生講習会への講師派遣

と畜場におけるとさつ・解体処理の衛生管理計画に基づく衛生講習会の講師として食肉衛生検査所職員を派遣した。

実施日	内 容	対象者	受講者数
5. 1	HACCPについて	と畜場管理者新任職員	1
10. 2	従業員の健康管理確認の見直し	内臓処理業者新任職員	15
10. 23	腸内容物による枝肉汚染部位のトリミング等について	解体作業者	16
10. 23	一般衛生管理について	と畜場管理者新任職員	1
2. 26	一般衛生管理について 大動物解体処理標準作業書	解体作業者新任職員	1

## 3 情報発信

感染症等の情報発信体制を構築し、保健所ホームページを更新  
食品の安心安全及び食品等の検査について、市民に情報を発信

件名	内容	対象
感染症等の情報発信体制の構築 (保健所情報発信チームの立ち上げ)	保健所ホームページの更新	
金沢市環境衛生試験所夏休み検査体験講座	「食品に含まれる着色料の検査」 「模擬試料水中に含まれるリンの検査」	市内小学校に通う親子 9組
金沢市食肉衛生検査所オープンラボ	「と畜検査見学」 「精密検査体験（実習）」 「金沢市動物愛護管理センター施設見学」	県内在住の中学生又は 高校生とその保護者15 組（30名）
ラジオ広報	「食肉の安全」 「PCR検査について」	

## 金沢市保健所試験検査課



〒920-8533

石川県金沢市西念 3-4-25

TEL (076) 234-5131

FAX (076) 220-2518

E-mail testing-center@city.kanazawa.lg.jp

## 金沢市食肉衛生検査所



〒920-3101

石川県金沢市才田町戊 370-2

TEL (076) 257-1402

FAX (076) 257-2083

E-mail syokuniku@city.kanazawa.lg.jp